

過去の業績

石濱佐和子、小笠原豊、河田健吾：乳癌術後化学療法中にペグフィルグラスチムによる大血管炎を発症した 1 例. 香川県立中央病院医学雑誌 42 : 13-16, 2023

戸嶋圭、小笠原豊、河田健吾：乳頭部の丘疹を契機に発見された乳頭部浸潤性小葉癌の 1 例. 日本臨床外科学会雑誌 83 : 24-28, 2022

戸嶋圭、小笠原豊、河田健吾：Humoral hypercalcemia of malignancy を発症した再発乳癌の 1 例. 日本臨床外科学会雑誌 82 : 697-701, 2021

吉岡遼、小笠原豊、戸嶋圭、中村聡子：片側乳房に乳腺原発印環細胞癌を発症した両側乳癌の 1 例. 臨床外科 76 : 771-776, 2021

吉岡遼、小笠原豊：アロマターゼ阻害剤による骨密度減少に対する支持療法. 日本臨床外科学会雑誌 81 : 1461-1466, 2020

吉岡遼、小笠原豊：乳房再建術を施行した乳腺巨大葉状腫瘍の 1 例. 臨床外科 75 : 500-504, 2020

吉岡遼、小笠原豊：副甲状腺嚢胞の 3 例. 日本臨床外科学会雑誌 80 : 1437-1442, 2019

小笠原豊、川崎賢祐：CT リンパ管造影による乳腺センチネルリンパ節存在位置の検討. 香川県立中央病院医学雑誌 36 : 23-27, 2017

鳩野みなみ、小笠原豊、川崎賢祐：乳癌化学療法中に G-CSF が原因と考えられる ARDS を発症した 1 例. 乳癌の臨床 31 : 331-338, 2016

佐々木寛、小笠原豊、川崎賢祐、久保孝文、山川俊紀、間野正平：直腸・胃転移を認めた乳腺浸潤性小葉癌の 1 例. 日本臨床外科学会雑誌 74 : 362-366, 2013

古川公之、小笠原豊、徳毛誠樹、山川俊紀、大橋龍一郎、三竿貴彦、青江基：CT lymphography 補助下乳癌センチネルリンパ節生検の検討. 臨床外科 65 : 1155-1158, 2010

Yutaka Ogasawara and Hiroyoshi Doihara : Scientific basis and clinical application of ICG fluorescence imaging in surgical oncology : Breast Cancer. The Open Surgical Oncology Journal 2 : 75-77, 2010

小笠原豊, 藤田武郎, 池田宏国, 高橋三奈, 川崎賢祐, 土井原博義 : 内視鏡補助下皮下乳腺全摘術を施行した女性化乳房症の 4 例. 日本内視鏡外科学会雑誌 14 : 357-361, 2009

小笠原豊, 藤田武郎, 池田宏国, 高橋三奈, 平成人, 土井原博義 : 術後愁訴からみた小切開法による甲状腺手術の有用性について. 臨床外科 64 : 229-233, 2009

小笠原豊, 土井原博義, 高橋三奈, 川崎賢祐, 平成人 : 進行再発乳癌に対する 3 次以降化学療法 of 検討. 癌と化学療法 35 : 1713-1716, 2008

Ogasawara Y, Ikeda H, Takahashi M, Kawasaki K, Doihara H : Evaluation of breast lymphatic pathways with indocyanine green fluorescence imaging in patients with breast cancer. World J Surg 32 : 1924-1929, 2008

Ogasawara Y, Yoshitomi S, Sato S, Doihara H : Clinical significance of preoperative lymphoscintigraphy for sentinel lymph node biopsy in breast cancer. J Surg Res 148 : 191-196, 2008

Ogasawara Y, Doihara H, Shiraiwa M, Ishihara S : Multidetector-row computed tomography for the preoperative evaluation of axillary nodal status in patients with breast cancer. Surg Today 38 : 104-108, 2008

小笠原豊、土井原博義、清水信義. LigaSure を用いた内視鏡補助下甲状腺手術の経験. 日本内視鏡外科学会雑誌, 9 : 693-695, 2004.

小笠原豊、土井原博義、青江基、清水信義. 甲状腺癌遠隔転移巣に対する手術施行例の検討. 内分泌外科, 21 : 273-277, 2004.

小笠原豊、桑田久子、米原修治、万代康弘、大谷順. 乳腺の invasive micropapillary carcinoma の 1 例. 臨床外科, 58 : 1697-1699, 2003.

小笠原豊、万代康弘、大谷順. 腸重積にて発症し腹腔鏡補助下手術を施行した盲腸癌の 1 例. 臨床外科, 58 : 1145-1147, 2003.

小笠原豊、東晃平、岡野和雄. 胃癌術後の難治性リンパ漏に対して OK-432 による保存的治療が有効であった 1 例. 日本臨床外科学会雑誌, 63 : 661-664, 2002.

小笠原豊、土井原博義、東晃平、岡野和雄、米原修治. 腹腔内出血をきたした空腸間膜原発悪性線維性組織球腫の1例. 臨床外科, 57 : 837-840, 2002.

小笠原豊、万代康弘、大谷順、米原修治. 後腹膜乳び嚢腫の1例. 広島医学, 55 : 331-333, 2002.

小笠原豊、岡野和雄、米原修治、平井隆二、清水信義. 胆嚢腺内分泌細胞癌の1例. 日本消化器外科学会雑誌, 34 : 1312-1315, 2001.

小笠原豊、東晃平、岡野和雄、米原修治. Granulocyte-colony stimulating factor が高値を示した盲腸癌の1例. 日本臨床外科学会雑誌, 62 : 2223-2227, 2001.

小笠原豊、土井原博義、東晃平、岡野和雄、米原修治. 線維腺腫内に発生した乳癌の1例. 日本臨床外科学会雑誌, 62 : 1848-1851, 2001.

小笠原豊、東晃平、岡野和雄. 胸腔鏡下手術を施行した妊娠中自然気胸の1例. 日本臨床外科学会雑誌, 62 : 373-375, 2001.

小笠原豊、佐伯俊昭、大住省三、高嶋成光、万代光一. 乳腺腺様嚢胞癌の1例. 乳癌の臨床, 15 : 75-78, 2000.

Ogasawara Y, Doihara H, Shiroma K, Kanaya Y, Shimizu N. Effects of Experimental Chemoendocrine Therapy With a Combination of a Pure Antiestrogen and 5-Fluorouracil on Human Breast Cancer Cells Implanted in Nude Mice. Surg Today, 29 : 149-156, 1999.

小笠原豊、多幾山渉、河村進. 遊離空腸移植法による胸部食道再建の経験. 手術, 52 : 1891-1896, 1998.

小笠原豊、大住省三、佐伯俊昭、高嶋成光. 豊胸術後乳癌の3例. 乳癌の臨床, 13 : 834-838, 1998.

小笠原豊、土井原博義、城間浩司、金谷欣明、清水信義. ノードマウス可移植性ヒト乳癌株 MCF-7 に対する Pure Antiestrogen 剤と 5-FU 併用による抗腫瘍効果の検討. 乳癌の臨床, 12 : 147-148, 1997.

小笠原豊、土井原博義、金谷欣明、曾我浩之、清水信義、臼杵尚志. 腫瘍随伴症候群として運動失調を呈した乳癌の1例. 乳癌の臨床, 11 : 611-616, 1996.

小笠原豊、宮崎医津博、大塚昭雄. 盲腸癌腸重積の1例. 島根医学, 11 : 100-103, 1991.